

NPO法人ありんこ公式ホームページ

arinngo.sakur
a.ne.jp

右のQRコードを読み込むと、ホームページを閲覧できます。



ありんこだより

発行 NPO法人ありんこ編集部

編集責任者 一戸 由佳

住所 青森県弘前市大字富栄
字笹崎80-1

電話 0172-96-2774

Fax 0172-55-9591

ユニバース 愛のチャリティー募金寄贈式

2月25日(木)にユニバース弘前堅田店の店長前田様が当法人にお越しくださり、「ユニバース 愛のチャリティー募金」の寄贈品目録の贈呈式を行いました。当日は市内の特別支援学校高等部入学者選別試験だったため、朝から子どもたちの声が賑やかな中でしたが、前田店長から法人理事の棟方に、目録を手渡ししていただきました。

今回寄附していただいたのは、50型の液晶テレビで、4月から営業を開始する「ハートフルケアありす」で使わせていただくことになっています。「ありす」は青山にあり、ユニバース堅田店は徒歩圏内の店舗でもあります。今後ますます地域の身近なお店として、いろいろな形で交流できたらと思っています。

コロナ禍での贈呈式にあたり、本来であれば利用者様にも同席いただいて、皆で感謝を伝えられたところでしたが、今回は感染予防対策を徹底の上、最低限の職員のみ出席して行いました。

早くコロナが終息して、一緒に喜び合える日常が戻ってくることを心から願っています。

株式会社ユニバース様、そして、ユニバース「愛のチャリティー募金」に募金してくださった皆さま本当にありがとうございました。



理事長のつぶやき

「ひな人形」

今年6~7年ぶりに「やよあか」に7段飾りが登場した。

コロナ禍で外出もままならず、子どもたちに何か季節を感じられるものを、と職員が考えてくれたものだ。

このひな人形、実は私が生まれたときから6年をかけて1段ずつ両親が揃えてくれたものだ。初節句のお内裏様とお雛様は50年以上前のものになる。半世紀だ！人形の作家はそれぞれ異なり、よく見ると表情や着物の雰囲気が違う。

子どもたちと一緒に飾りつけをしてくれた職員から、「一緒に入っていた説明書や飾り方例の写真があまりにもぼやけていて、小物や持ち物がよくわからない」という声。なるほど、デジタル画像に見慣れた目には、解像度の低いアナログ写真は判別が難しいのだろうと思う。皆でワイワイ、あーでもないこーでもないと言いつつ飾り終えたのである。こうして7段揃うと、なかなかどうして立派に見えてくるから不思議だ。

久しぶりに外気に触れ、子どもたちに見てもらっている人形たちもどこか嬉しそうだ。

みんな箱から出してあげられてよかったと思うと同時に、7段飾りを飾る家庭は少なくなったのではと思ったのだ。かく言う我が家も娘のお雛様は「内裏雛」のみだ。

時に、流行や経済状況、価値観などに左右されながら、いつの時代もひな人形は女の子にとって憧れの存在だと改めて気づかされ、五十年前の「女の子」も、思いがけず懐かしい人形たちとの再会を果たすことができた。



ハートフルケアありす・コーナー

4月1日の開業に向けて、リフォームも佳境に入りました。住宅だった建物を施設向けに改築するのはなかなか大変です。特に水回り。浴室、トイレなど、コンクリートブロックの建物という制約の中で、工夫してもらっています。コンセプトは家庭的で落ち着いた雰囲気。これまでの子どもたちが集う放課後デイとは違った、ちょっと大人な空間にしたいですね。

新たに始まる事業所なので、利用者の皆さまのご要望やアイデアを可能な限り取り入れて、ニーズに沿った施設になるよう、共に作り上げていきたいと思えます。

遅くとも3月中旬までには内覧、見学ができるように準備しています。見学をご希望の方はあらかじめその旨をご利用の相談支援事業所にお知らせいただければ、準備が整い次第、こちらから相談支援事業所を通じてお知らせいたします。

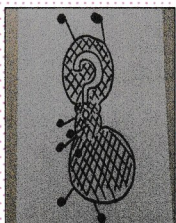
ハートフルケアありすでは、看護師1名が常勤で勤務します。放課後等デイサービスとは異なり、利用時には毎回の検温やサチレーションの測定その他、血圧測定なども行います。それらのデータを記録して残し、継続して観察することにより、皆さまの健康維持管理のお手伝いができると思っています。ご家庭と情報共有を密にしながら、利用者さまお一人お一人が日々健やかに過ごしていけるように心を配りたいと思っています。

「ありんこまつり」第10回公式キャラクター募集

昨年残念ながら開催できなかった「ありんこまつり」

今年は万感の思いを込めて「第10回ありんこまつり」として開催します。

記念すべき第10回の祭りにふさわしく、特別感満載の祭りにしたいと思っています。その第1弾として、公式キャラクター「ありんことう(り)さん」(第10回のお)を広く皆さまから公募したいと思います。募集期間は4月1日から5月20日まで。詳細は今後お便りやありんこホームページで順次発信していきますので、皆さまアイデアを温めておいてくださいね。



ありがとうございます

先月号の通信でお願いをしたタオル類の寄付が続々と集まっています。法人の各事業所で使用するので本当に助かります。ありがとうございます。

引き続き、ご自宅等で不要なタオル類がありましたら、まだまだ受け付けておりますのでよろしくお願いたします。

第2回障害者自立支援協議会医療的ケア児支援体制検討部会

2月22日(月)今年度2回目の検討部会が開催されました。この中で、今年度から動き出した他職種コンサルテーションチームの稼働状況と今後の課題、災害対策マニュアル等について話がありました。先日東北地方で地震が起きたばかりだったこともあり、いざという時の電源の確保など、改めて確認しました。

